

令和年2度 消費・安全対策交付金事後評価結果

目的	目標	事業実施主体	事業内容	事業実施実績	交付金相当額(円)	目標値及び実績			都道府県等の事後評価		
						目標値	実績	達成度	評価	評価の概要及び対応方針等	第三者の意見
Ⅱ 伝染性 疾病・ 病害虫 の発生 予防・ まん延 防止	家畜衛生の推進 (特別交付型)	三重県畜産 協会	○農場バイオセキュリティの向上	・バイオセキュリティ対策資材： 1式21農場	9,425,574	豚熱、アフリカ 豚熱高病原性鳥 インフルエンザ 及び低病原性鳥 インフルエンザ の発生予防	豚熱、アフリカ 豚熱高病原性鳥 インフルエンザ 及び低病原性鳥 インフルエンザ の発生予防	達成	適正	令和3年4月に県内養豚場にて豚熱が発生したものの、発生農場を含む養豚農家及び養鶏農家に対し、当事業の実施により他農場への豚熱の拡大を防ぎ、豚熱のまん延を防止でき、またアフリカ豚熱、高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザの発生も予防できたため、目標を達成することができた。引き続き豚熱をはじめとした家畜伝染病の発生・まん延防止を進めていく。	県内において残念ながら、1養豚農場で豚熱の発生が認められたが、農場バイオセキュリティの向上により、他農場への豚熱の拡大、県内のまん延を防ぐことができた。また、アフリカ豚熱、高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザの発生を予防した。これらのことから、令和3年度の本事業の推進は適正であると評価できる。
総計					9,425,574			総合達成率 達成 総合評価 適正			

令和2年度 消費・安全対策交付金事後評価結果

目的	目標	事業実施主体	事業内容	事業実施実績	交付金相当額(円)	目標値及び実績			都道府県等の事後評価		
						目標値	実績	達成度	評価	評価の概要及び対応方針等	第三者の意見
Ⅱ 伝染性疾患・病害虫の発生予防・まん延防止	病害虫の防除の推進	三重県 鈴鹿農業協同組合 受託者部会	温暖化等の影響で発生密度が増加している病害虫の管理手法の確立	実証試験の実施：193圃場 水稻27ha	469,327	スクミリンゴガイの発生抑制	被害程度「少」の圃場が99%であり、発生は抑制された	達成	適正	スクミリンゴガイの被害を軽減するため、薬剤及び石灰窒素を用いた防除が効果的であることを確認できた。	水稻作のスクミリンゴガイ対策の一環として、誘引殺虫剤と石灰窒素による防除効果を確認している。他の防除手段と合わせて総合的な対策が図られることを期待する。
		三重県 茂福土木水利組合	温暖化等の影響で発生密度が増加している病害虫の管理手法の確立	実証試験の実施：水稻20ha	320,000		被害程度「少」の圃場が87%であり、発生は抑制された			スクミリンゴガイの被害を軽減するためには、薬剤を用いた一斉防除が効果的であることを確認できた	水稻作のスクミリンゴガイ対策の一環として、誘引殺虫剤による防除効果を確認している。他の防除手段と合わせて総合的な対策が図られることを期待する
		三重県 羽津農地の環境を守る会	温暖化等の影響で発生密度が増加している病害虫の管理手法の確立	実証試験の実施：水田86haに隣接する水路2100m	78,275		被害程度「少」の圃場が85%であり、発生は抑制された。			スクミリンゴガイの被害を軽減するために水路での捕獲が総合防除の1手段になることが確認できた。	水稻作のスクミリンゴガイ対策の一環として、用水路における捕殺による防除効果を確認している。他の防除手段と合わせて総合的な対策が図られることを期待する。
総計					867,602			総合達成率 達成 総合評価 適正			